

# 脊椎内視鏡下手術(FESS)の技術認定を取得

## より低侵襲で高度な脊椎手術に対応

日本整形外科学会  
脊椎内視鏡下手術 技術認定医制度

### 3種-経皮的内視鏡下脊椎手技 合格

この度、東戸塚記念病院・整形外科医である山崎院長が、日本整形外科学会が認定する脊椎内視鏡下手術・技術認定医制度において、【3種-経皮的内視鏡下脊椎手技】を取得いたしました。

本制度は、脊椎内視鏡下手術 (FESS) にて高度な技術と経験を持つ医師に与えられる技術認定の一つです。狭い視野のもとで繊細な操作を安全に行える証でもあり、全国的にもごく少数に限られる難関の専門資格です。山崎院長はこれまでに【2種-後方手技】を取得しており、今回の3種取得によって、その技術がより高い水準で評価される形となりました。

腰痛やしびれなどの症状を有する方、保存療法で改善が乏しい場合につきましても、ご相談を承っております。

このような症例につきまして、お気軽にご相談ください

- 腰椎椎間板ヘルニア
- 腰部脊柱管狭窄症
- 脊椎内視鏡下手術 (FESS) を希望される患者さま



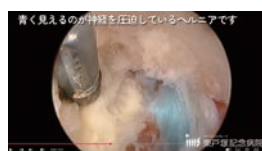
東戸塚記念病院 院長 **山崎 謙**

日本整形外科学会 整形外科専門医  
日本整形外科学会 認定脊椎脊髄病医  
日本整形外科学会 脊椎内視鏡下手術・技術認定医  
(2種-後方手技、3種-経皮的内視鏡下脊椎手技)  
日本脊椎脊髄病学会 脊椎脊髄外科専門医  
日本脊椎脊髄病学会 脊椎脊髄外科指導医  
ほか

YouTube FESSについて動画公開中



院長インタビュー



FESS  
内視鏡内カメラ

## FESSは従来の手術と何が違う？

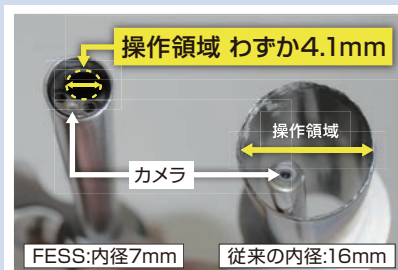


FESSを行う山崎院長

FESSで使用する内視鏡は、内径7mmと従来の半分以下のサイズで極細なことが最大の特徴です。体の側面の皮膚に開ける、内視鏡を入れるための穴は直径1cm程度で済み、筋肉や骨へのダメージを最小限に抑えつつ、背骨にアプローチすることが可能です。

また、生理食塩水を流しながら手術部位の映像を鮮明に映し出すため、神経を圧迫している病変をピンポイントで正確に取り除けることも大きなメリットです。

高齢の方や持病をお持ちの方でも適応できる可能性があり、多くの症例においては手術翌日から歩行可能で、早期の社会復帰が見込めます。



低侵襲な治療ほど、高度な手技が必要です

IMS(イムス)グループ  
**東戸塚記念病院**

〒244-0801 神奈川県横浜市戸塚区品濃町 548-7  
治療に関するお問い合わせは代表電話まで 045-825-2111

医療機関からのご紹介・お問い合わせはこちら

地域医療連携室 ☎045-825-7970

直通電話 直通FAX:045-821-8561

受付時間 平日8:30~17:30 土曜8:30~13:00



公式HP

